

〈運動器検診問診票〉

お子さんの様子をみていただき保護者欄にご記入ください。裏面脊柱側弯症については、ご家庭でチェックしていただき、異常なしの場合は、斜線/を引いてください。

運動器検診（四肢の状態）・脊柱側弯症スクリーニング表

児童氏名		男	女		
1年	2年	3年	4年	5年	6年

1. 運動器検診（四肢の状態）

①～⑥の症状について、該当するものに○をご記入ください。
 ②については、2歳児以上の骨の軟化部位がありましたら、その部位の番号をご記入ください。
 また、異常のスポーツ種（例）欄にもご記入ください。

症 状	学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
①～⑥ 全て該当なし	保護者						
① 膝を平らしたり、曲げたりしたときに膝に痛みがある。	保護者						
	学 校						
② 片脚立ち（8秒間）すると膝が痛い、ふらついたりする。	保護者						
	学 校						
③ 足の裏を全部分までで完全にしゃがめない。（足は開いてもよい）	保護者						
	学 校						
④ 膝が完全に伸びない、完全に曲げられない。（膝が骨につかない）	保護者						
	学 校						
⑤ バンパイしたときに、両腕が肩につかない	保護者						
	学 校						
⑥ 膝の骨・関節・筋肉などの痛みが2週間以上続いている。 （原因不明の発熱、 吐き気、嘔吐、下痢、 頭痛、発熱、夜間痛、 体重減少、倦怠、 食欲不振、 発熱、夜間痛、 体重減少、倦怠、 食欲不振）	保護者						
	学 校						

※ 記入の際は、必ず「保護者」欄に記入してください。

運動器検診（四肢の状態）・脊柱側弯症スクリーニング表

学年	スポーツ歴	専門医診断結果
1年		
2年		
3年		
4年		
5年		
6年		

2. 脊柱側弯症

側弯症は早期に発見し、早期に治療を行うことが必要です。
 上記を参考に、該当するものに○をご記入ください。

症 状	1年	2年	3年	4年	5年	6年
下記の項目全てに該当なし						
姿勢の姿勢が悪い						
① 両肩の高さが違う						
② 肩甲骨下縁の高さが違う						
③ 背骨が曲がっている						
④ ウエストラインが左右で等しくない						
⑤ おじぎをした時の肋骨及び腰の高さが違う						

（脊柱側弯症の特徴）

- 正常な背骨は、後ろから見ると、まっすぐで腰への曲りはほとんどない。
- 側弯症になると、背骨が腰に曲がり、さらにねじれてくる。
- 側弯症は、痛みなどの自覚症状がほとんどないので、知らない間に進行していることがある。
- やせ形の子にも多い。



月日	曜日	行事
9	木	身体計測（5. 6年生）
10	金	身体計測（3. 4年生）
13	月	身体計測（1年生）
14	火	身体計測（2年生）
15	水	視力計測（6年生）
16	木	視力検査（5年生）
17	金	視力検査（4年生）
20	月	視力検査（3年生） 尿検査（全学年）
21	火	視力検査（1・2年生） 尿検査（追加）
22	水	眼科検診（全学年）
28	火	聴力検査（1年生）
30	木	聴力検査（5年生）

